

2025年8月10日 主日礼拝

司 会 ①村上兄 ②遠藤兄 ③丸藤師(中村り姉)
祈 禱
奏 楽

賛 美 聖歌576番「聖霊きたれり」
(みんなで共に祈ろう)(主がここにおられます)
3つの愛・365日の信仰宣言

聖 書 ① マタイによる福音書14章13～21節 (P23)
② ローマ人への手紙7章24～8章4節 (P242)
③ 使徒行伝1章3～8節 (P180)

音 楽 ① アサリオン(V)
②③ ホサナ聖歌隊(V)

メッセージ ① 「しあわせな食卓」 佐々木智行副牧師
② 「神は感謝すべきかな」 小山英児教育牧師
③ 「あなたがたは力を受ける」 大川従道主任牧師

賛 美 「聖霊さまあなたを求めます」 献金
頌 栄 「主の祈り」 アーメン
祝 禱

「神は、パウロの手によって、異常な力あるわざを次々になされた。」
(使徒十九の十二)

【大和ニュース】

☆若者へのキャンプ支援のご協力ありがとうございました。満たされて感謝！

☆日曜礼拝のYouTube 視聴者は7000人位、お祈り感謝します。

* IAA東京大会の申込みをお急ぎください。偉大な主の器の集合チャンスです。チラシ！

* 今週も祈禱会を大切に！水と木。説教は久保田師。証は浜田兄。ヌイヌイ

・ あす夜、執事会祈禱会。19:30 シャローム館にて。

・ 土曜は会堂掃除(12:00) ・子ども食堂は森チャペルで11時から(夏の特別企画)。

* 15日(金)は「終戦記念日」。心して祈りましょう。

* 主日礼拝人数 ①86人(240) ②188人(173) ③261人(244) ④22人(46)=1260人

定例祈禱会 水曜58人(132) 木曜130人(65)=385人 ※()内は YouTube のライブ人数

石の枕

毎年のことではあるが、「広島原爆80年記念式典」について、思考を深めるために、朝日新聞、読売新聞、毎日新聞を読んだ。勿論、テレビニュースも真剣に聴いた。食事中ではあったが、起立して、1分間の黙とうをささげた。

「どんなに時が流れても、あの悲劇を風化させず、記録として被爆者の声を次の世代へ語り継いでいく使命が、私たちにはあります。…」2人の小学6年生の声が私たちの心に届いた。

広島市長・平和宣言。石破茂首相あいさつ。最後は湯崎広島県知事あいさつであった。県知事の発言はユニークであった。挑戦に値する深いお言葉。

「国破れて山河あり」かつては抑圧が破られて国が荒廃しても、再建の礎は残っていました。「国守りて山河なし」。もし核による抑止が、いつか核戦争になれば、人類も地球も再生不能な惨禍に見舞われます。……

「諦めるな。押し続けろ。進み続けろ。光が見えるだろう。」

そこに向かって這っていけ。」(ノーベル平和賞受賞式でのスピーチ)

*不十分な文章ですみません。言葉足らずで恥かしいですが、牧師も真剣に苦慮していることを証詞するために書いてみました。お許し下さい。

『苦しみのむこうに 光を見て満足する』(イザヤ書53章11節)



IAA(インパクト・アジア・東京大会)が近づいて来ました。台湾、韓国、マレーシア、シンガポール、インドネシア、アメリカ等々の国の代表的牧師たちが本気で、日本のリバイバルを願ってやって来られる。9月30日～10月3日。淀橋教会にて。

会費は2万円。これだけのレベルの高い主の器たちにふれることは、生涯、めったにない。チャンスをものにしてほしい。是非参加してほしい。

もし時間がとれなければ、学生たちの参加に2万円の援助をしてほしい。1万円でもよいです。将来の日本の宣教をになう若者たちに、是非チャンスを与えてほしい。私も資金援助をしたい。外国に行ってこれだけの主の器たちにふれることは超むずかしい。大川牧師は、大会最後のメッセージを依頼されました。お祈り下さい！

宿題（祝大） 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！

Aコース:ローマ10章～15章 Bコース:詩篇88篇～106篇